

固体地球科学セクションボード会合 議事録

2020 年 6 月 11 日 10:00～11:20

ZOOM による遠隔会議

参加者：大谷栄治，田中聡，道林克禎，河上哲生，田上高広，川本竜彦，沖野郷子，田所敬一，西山忠男，佐野有司，島伸和，鈴木勝彦，サティッシュ クマー，入船徹男，中川光弘，片山郁夫，森下知晃，川勝均，ウォリスサイモン，鍵裕之，奥村聡

委任状：岩森光，福田洋一，中村美千彦，吉田茂生，

報告事項

1. 2019 年度のセクションの事業報告・会計報告について

大谷栄治プレジデントより資料 1 に従って 2019 年度の事業報告があり，これを承認した。

鈴木勝彦財務担当より資料 2 の会計報告について説明があり，これを承認した。

2. 2020 事業計画・予算計画の承認について

大谷栄治プレジデントより資料 3 に従って 2020 年度の事業計画について説明があり，これを承認した。

鈴木勝彦財務担当より資料 4 に従って 2020 年度の予算計画について説明があり，これを承認した。

3. 2019 年度のフォーカスグループの事業報告・会計報告について

- ・地球内部科学 (SEDI) フォーカスグループの島伸和委員長より，資料 5 に従って活動報告と今後の活動方針が説明された。種々議論の後，活動報告を承認するとともに新体制による次期 2 年の継続を認めることとした。

- ・ハードロック掘削科学フォーカスグループの道林克禎委員長より，資料 6 に従って活動報告と今後の活動方針が説明された。種々議論の後，活動報告を承認するとともに新体制による次期 2 年の継続を認めることとした。

- ・表層変動熱年代フォーカスグループの田上高広委員長より，資料 7 に従って活動報告と今後の方針について説明があった。なお，本フォーカスグループは今年度までの 2 年間の活動が認められている。

4. 期限(2年間)を経たフォーカスグループの継続の可否について

地球内部科学フォーカスグループとハードロック掘削科学フォーカスグループの継続について、第3号議案の通りに次期2年の継続が認められた。

5. 現執行部から新執行部への移行について

令和2年7月12日～16日に開催される JpGU-AGU2020 Virtual Meeting の会期終了をもって、現執行部の大谷栄治プレジデントと道林克禎幹事が退任し、田中聡バイスプレジデントがプレジデントに昇格し、バイスプレジデントに沖野郷子東京大学大気海洋研究所教授と片山郁夫広島大学教授の両名が着任、幹事に河上哲生京都大学准教授が着任して新体制に移ることが示され、これを承認した。

執行部の移行にあたり、現執行部と新執行部の役員から挨拶があった。

6. その他

JpGU-AGU 2020 Virtual 大会について、地球惑星科学関連学会におけるバーチャル大会として最大級の規模など現時点における準備状況について紹介があった。

文責：道林克禎（幹事）